

	高田中学校だより できる できる できる	【校訓】 自主・協力・創造
---	--------------------------------	-------------------------

文責 校長 今井正志

「臨時休業が終わり、授業が再開されました！」

新型コロナウイルスの感染拡大防止対策として、町内小中学校で実施していた臨時休業が5月10日(日)で終わり、生徒たちが元気に登校してきました。保護者の皆さまにはご負担をおかけしましたが、ご理解ご協力ありがとうございました。

さて、先週の11日(月)～13日(水)までは、学年で登校時間をずらし、午前中授業を実施しました。週の後半の14日(木)、15日(金)も登校時間をずらし、午前中の授業のあと給食を食べ、すぐに5校時の授業を実施という日課でした。今週は段階的に学校再開を行い、18日(月)から通常登校となりました。なお、部活動は、16日(土)から再開しました。

長崎県は14日に緊急事態宣言が解除されましたが、全国的に見るとまだ完全に終息したとは言えない状況です。ここで気を緩めると第2波、第3波の感染拡大が懸念されます。

そこで、学校は再開されましたが、高田中学校では下に示すように約束を定めました。

「感染拡大防止のための高田中の約束」

- (1) 検温・手洗いの徹底してください。
- (2) 換気を徹底してください。
- (3) マスクは必ず着用してください。
- (4) 不特定多数の人が触れるところは、できるだけ触らないようにし、触った後も必ず、手洗いをするようにしてください。
- (5) 密集を作らないよう、相手との距離を保ってください。

今後も、感染拡大防止のために、この5つの約束を徹底して取り組んでいきたいと思いますので、ご家庭でもご理解ご協力をお願いいたします。

「株式会社『高献』が始動しました！」

現2年生が、昨年度に「総合的な学習の時間」の学習活動として設立した株式会社「高献」が、今年度も主商品である梅干し作りのための作業を始めました。

今年度は、原料である梅の不作が予想されるため、貴重な梅の実を無駄にしないように梅の木の下に網を張って、収穫日の前に落ちる梅の実を、出来る限り多く収穫する工夫をします。この作業を1・2年生が力を合わせて行いました。



今後、新型コロナウイルスの状況がどうなるか予測がつかず、学校祭や株主総会が開催できるか不透明なところはありますが、できると信じて活動を続けていきたいと考えています。

生徒たちが、現在または将来、高田地区や長与町のために、何か「貢献」できないかと考えて取り組んでいる活動ですので、保護者の皆さま、地域の皆さま、温かい目で見守っていただけると有難いです。よろしくをお願いいたします。

「コロナ禍の中で工夫しています！」

コロナ禍の影響で、集会等ができない状況にあります。そのような中、本校ICT担当の提案で、対面式や校長の話などをYouTubeによるLive配信(※)で実施しています。(※校内でのみ視聴する仕組みとなっています)



今後もこのような状況が続けば、YouTube配信を使った活動が増えてくると考えています。私も経験してみましたが、直接生徒たちと対面しての話ではなく、パソコンに向かって話をするには、少し違和感を覚えました。しかし、生徒たちが活躍する今後の社会では、このような工夫が日常になると考えていますので、いい経験ではないかと思えます。私も早く慣れるよう努力します。

「西彼杵郡中総体が中止！残念でありません。」

郡中総体の開催に向けて